

昨年3月11日に発生しました東北地方太平洋沖地震で被災された方々に、謹んでお見舞い申し上げます。
被災地の日も早い復興を心より祈念いたします。



トピックス

(1) 第47回日本理学療法学術大会にてストレングスエルゴ関連発表4件、

・テーマ:プロフェッショナル! 新たなるステージへ 会期:2012年5月25日(金)~27日(日)

会場:神戸ポートピアホテル 他 ホームページ: <http://jpta47.jp/>

・ストレングスエルゴ関連の発表演題一覧

今回の学術大会ではストレングスエルゴ関連の演題件数は4件となりました。以下にその標題をご紹介します。

0102 ペダリング運動と治療的電気刺激の併用治療による脳卒中患者の歩行能力への効果

東京湾岸リハビリテーション病院、慶応義塾大学大学院医学研究科 他

松永、山口、横山、近藤、大高

0331 2型糖尿病患者へのアームエルゴメーターによる運動介入の効果

ー非介入期間を含む6ヵ月間の介入研究ー

小山田記念温泉病院リハビリテーションセンター、鈴鹿医療科学大学大学院 他

水谷、高橋、荻原、青木、若山、出口、中

0538 脳卒中患者の歩行自立度と筋機能および運動能力の特徴

弘前大学大学院保健学研究科、財団法人黎明郷弘前脳卒中・リハビリテーションセンター

藤田、岩田

0555 運動負荷頸動脈エコーによる左室拡張能運動応答性の評価の試み

姫路獨協大学保健学部理学療法科、岡山大学大学院医師薬総合研究科、姫路赤十字病院検査室 他

泉、田中、菅原、住ノ江



各発表演題は、日本理学療法学術大会のホームページの論文抄録でご覧になれます。



(2) 論文紹介

ストレングスエルゴ 240 を使用して以下の論文が発表されましたので、ご紹介いたします。

論文名

「 Effects of pedaling exercise on the intracortical inhibition of cortical leg area 」

Tomofumi Yamaguchi, Toshiyuki Fujiwara, William Liu, & Meigen Liu

; Experimental Brain Research Volume218, Number3, P401-406, 2012

大脳皮質内における、ひらめ筋 (SOL) と前脛骨筋 (TA) の相反抑制制御が、他動運動、足首の背屈運動では、活性化されず、ストレングスエルゴ 240 のアイソトニック (5 Nm) 60 回転/分程度の速度の自力運動 (7 分間) で活性化された。

活性化は、速度、運動時間に依存しているが、少しの時間でも大脳皮質内での相反抑制を確認できた。

このことは、脳卒中患者の大脳皮質内においても、自発的なペダリング運動 (弱い力) が足の交互運動の基本である運動神経細胞の相反抑制の再構築に寄与する可能性が高いことを示唆している。



あとがき

これからもお役に立てる情報を掲載してまいりますので、今後も引き続き、貴重な情報をお寄せください。

ストレングスエルゴホームページ URL: <http://www.mee.co.jp/sales/other/strengthergo/confirm.html>



発行元: 三菱電機エンジニアリング株式会社
名古屋事業所 営業部 業務課
〒486-0906 愛知県春日井市下町屋町字下屋敷 139
TEL (0568)-36-2096 FAX (0568)-36-2376